

概要 児童虐待やいじめの防止等により子どもの権利を擁護し、子どもの人権を尊重する社会を構築するとともに、子どもたちの社会性や自主性、公共心を培う。

総合評価 **C** 虐待相談に対して殆ど速やかに対応しているが、この施策においても市民の実感が肝心であり、市民満足度調査を客観指標として採用している。この結果、客観指標評価はCであり、市民満足度評価のCとあわせ、総合評価はCとする。

この施策の客観指標評価

客観指標総合評価: **C**

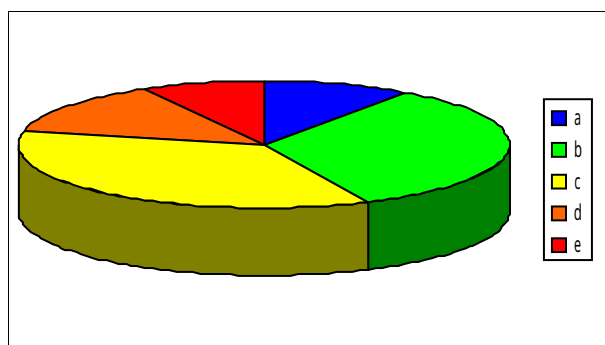
指標名とその前年値, 現在値, 目標値, 達成度

評価

市民満足度評価					C
(準)虐待相談に対して速やかに対応(48時間以内)した件数の割合(%)	94	96			B'

この施策に関する市民満足度評価

子どもの人格が大切にされる社会になってきていると思う。



答a: そう思う	37	9.8%
答b: どちらかというと思う	126	33.2%
答c: どちらとも言えない	135	35.6%
答d: どちらかというと思うわない	50	13.2%
答e: そう思わない	31	8.2%
有効回答数	379	
満足度評価		C

<参考> この施策実現のための主な事業
事業名

- 児童虐待対策の充実
- 児童相談所運営
- 一時保護所運営